大好評！！「国際旅行と旅仲間通信」のバックナンバーを**HPからご覧いただけます**。好評の国際旅行物語も**第一話から読めます！**「旅仲間みぃ～つけた！」では過去に**あの人も登場！**さぁ、今すぐ**ヤフーで「網干　国際旅行」と検索！**


# 国際旅行と旅仲間通信

**第20号**

発行：株式会社　国際旅行　　JR網干駅北口正面
電話：079－273－2421


## 心より感謝します

**網干・太子・たつの**にお住まいの皆様、こんにちは。厳しい寒さが続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか？

本紙「**国際旅行と旅仲間通信**」も、おかげさまで**第20号**を発行することが出来ました。私個人の**強い想い**からスタートした本紙ですが、正直途中で途切れてしまうのではないかと**不安もありました。**しかし、ここまで発行を続けることが出来たのは、読者の方々からの**温かい応援**のお言葉があったからです。この場をお借りして**心よりお礼申し上げます。**

ふと創刊号から見直してみると、**紙面の構成や企画**も様々なものを経て、今に至っていることがよく分かり、ほんの**20号**とはいっても、**その時々の想い**が頭に浮かび、とても**感慨深い**ものがあります。

本紙を**第一号から**お読みいただいているお客様もいらっしゃれば、**途中から**のお客様もいらっしゃるかと思いますが、私はこれから**皆様と共に、**紙面を通じて、そして旅行を通じて、同じ歴史を刻んでいけることを**心より願っています。**

本紙を、**50号、100号**と続けていき、**皆様の思い出の一部**になっていくこと。そんな**「コト」**を大切にし、人と人との**温かい交流**が生まれ、**地域に元気**を与え続けることが出来る企業。そんな企業を目指して、これからも努力してまいります。何卒よろしくお願いします。

（社長　門田基秀）

# 遠慮なくご来店ください！

## 電話でもＦＡＸでも、親身に対応します！

皆様こんにちは。２０１０年も早いもので一カ月が経過し、もう**2月に突入**しました。これで一年の**12分の1**が終わったのですが、2月が終わると一年の**6分の1**が終わるんですよね。そして、３月が終われば一年の**4分の1**。時の流れは早いものです。

さて、**4月以降の旅行受付が開始**となりました。まだまだ先と思っていると、あっという間に**春、そしてゴールデンウィーク**がやってきます。ですので、春以降の旅行をご計画中のお客様は、まだ未定でも構いませんし、問い合わせ・**相談だけでも結構です**ので、ぜひご来店ください。

店舗では、スタッフ一同**親身になってお客様の相談に乗る**ことを大切に対応させていただきます。

また、来店する時間がなか取れないお客様は、もちろんお**電話でも大丈夫**です。あるいは**ＦＡＸでもＯＫ**です。まずは、遠慮なしてでも構いませんので、**「こんな旅行したいんだけど」**と気軽にお電話してください。その場でお答えすることが難しい内容でも、**しっかりとお調べ**した上で、お客様に**最適な旅行をご案内**させていただきます。

旅行は、**計画を考え始めた瞬間から楽しみがスタート**しますよね。つまり、一日も早く考え始めれば、その分**楽しみが長く続く**のです。その楽しみを是非とも私たちに共有させてください。

店内には国内・海外のパンフレットがたくさん！**ＪＴＢさん、近畿日本ツーリストさん、日本旅行**さん等各社商品が揃っています！つまり、当社へ来て頂ければ、**欲しい商品が見つかる！**

**網干駅**をご利用の際、**近くまでお越しの際**は、お気軽にご来店ください。

あなたのご来店・ご連絡を心よりお待ちしております。

（スタッフ一同）

## 嬉しいです！ふれあいツアーはもっと進化します！

かわら版の発行をスタートして**第20号**という**節目を迎えました。**この**紙面の裏面**でふれあいツアーを**紹介させていただいて、**徐々にではございますが、地域の方々に支持して頂き、最近では**「○日に時間があるけど、何か良いツアーない？」**という**嬉しいお問い合わせ**を頂けるようになってきました。それだけ地域の方々に**根付いてきた証**として、スタッフ一同とても**嬉しく思います。**

それと同時に、そのような**嬉しいお問い合わせ**を頂きながらも、お客様のご期待に応えきれないときがあるという**悔しさも感じます。**

地元のお客様が**「旅行に行きたい」**と思ったときに、いつでも対応できる会社でありたい。そういう会社になっていくことが、**地域の皆様への最大の恩返し**だと強く思います。

そう考えると、**「現状に満足してはいられない！」「もっともっとふれあいツアーを進化させなければ！」**と思うのです。

進化するといっても、**私たちの考える進化**が必ずしも**お客様の望む進化**とは限りません。そこで、**「こんなサービスが欲しい」「この曜日の設定が欲しい」**といった、お客様の声をお聞かせいただきたいのです。全ての声にスグに応えることができるとは限りませんが、**地元の方々のための旅行会社であるために、最大限の努力をします。**

どんなことでも結構です。あなたの考える**理想のふれあいツアーの姿**を左記までご連絡ください。

**ふれあいツアーご要望係**
**079・273・2421**

## 旅仲間の輪が拡大中！ありがとうございます！

本紙17号から連続してお伝えさせていただいております、**本紙のボランティア配布スタッフを継続して募集**させていただきます。本紙は広告を掲載して収益をとることは一切せずに、**地域の皆様にとって有益な情報**だけを**全て自費**で賄って**発行**しております。しかし、それでは多くの枚数を折込することができないとう**ジレンマ**もあります。そこで、**現在は3名のボランティアスタッフ**の皆様に**合計700枚程度**を配布していただくことで、従来よりも多くの方のお手元に本紙を**届けることが出来ております。**一枚でも結構です。**お友達**に、**ご近所さん**に、ボランティアとして配布していただける方がいらっしゃいましたら、**左記までご連絡くださいませ。**

**国際旅行ボランティア係**
**079・273・2421**

# 国際旅行物語

**第十八話（最終話）**

## 「明日にむかって！」

私は、地域の皆様に少しでも身近に国際旅行を感じてもらいたい。「行きつけの旅行会社」と言っていただけるようになりたい。そう思っていた。

お客様が頭の中で「今度の休みはどこかへ行きたいなあ」「旅行会社に行ってみようか」と思ったときに一番に思い出していただける旅行会社でありたい。

そんな想いが多く詰まっているのがこのかわら版「国際旅行と旅仲間通信」である。そして、その紙面の中でもこの「国際旅行物語」は、私自身の幼少期から現在に至るまで様々な経験や想いを下手な文章であるが、我が国際旅行をより身近に感じていただくように書き綴ってきた。今回で20号を発行することが出来た、このかわら版。

回を重ねるごとにいろいろなご意見やご要望を頂戴するようになってきた。本当に有難いことである。

さらに、本年我社はおかげさまで創立40周年の記念すべき節目の年を迎えることが出来た。これも本当に多くの地域の皆様、長年にわたり協力してくださった取引業者の皆様、そして社員のみんなに支えられてきたおかげであると感謝の気持ちでいっぱいである。

「人」というのは、一人では決して生きることが出来ない。多くの方々に支えられ、多くの方々のおかげで「生命」をもらい「生かさせて」いただいているのである。

そう思うと全ての周囲の皆様に「感謝」の気持ちしか出てこない。そんな「人」として優しい「思いやり」のあるホスピタリティあふれる、より地域の皆様に愛される国際旅行を目指していきたい。今、私はそんな想いでいっぱいである。

人が元気になれば地域も元気になる。少しでも地域の人々に旅行を通じて心に潤いを感じてもらいたい。そして我々の住むこの地域が「笑顔」が溢れる「まち」であってほしい。そのお手伝いが出来れば、そんなに嬉しいことはありません。

常に「志」を高く掲げ「明日」にむかって前進できるように。

これからも日々努力してまいりますので、今後ともご愛顧賜りますようお願い申し上げ物語を終わらせていただきます。本当に有難うございました。